

2014年(平成26年)11月9日(日曜日)

尾張版

## 古知野高 (江南市古知野町)

古知野高校 (江南市古知野町高瀬) の女子高生が作ったケーキが洋菓子店で販売されている。とはいっても、泡立て器を握ったわけでもオーブンを使ったわけでもない。彼女たちが作ったのは新商品の企画書だ。

授業「商品開発」で、商業科と情報処理科の三年の男女十九人が、カレー店や洋菓子店と商品を共同開発する。発想力を育み、客が何を望んでいるかを考え、マーケティング力を高めることを狙いしている。

十月からのテーマは、市内の洋菓子店「シャルドン」の新商品作り。店長の西山友紀さん(四四)が講師を務め、生徒が八つのグループに分かれて新しいケーキを考えた。

その中の一つが前田めぐ



### 店とケーキ共同開発

# 若い感性新商品生む

みなさん(セヒト)渡辺柚季さん(ハルカ)のペア。二人とも菓子の知識はほとんどない。古知野高校らしいケーキを作りたいと思っていた前田さんが一つのアイデアを出した。「制服をケーキで表現したら」と書いた企画書に書かれたのは、制服の形をしたカップケーキだった。

企画書を表現したカップケーキを開発した前田さん(左)と渡辺さん(右)が書いた企画書



●制服を表現したカップケーキを開発した前田さん(左)と渡辺さん(右)が書いた企画書

「制服というのは私たちでは出てこない発想で驚いた」と西山さん。指導する川井敦教諭(三六)は「高校生らしさが凝縮されている」と語った。

「制服」というのは私たちでは出てこない発想で驚いた」と西山さん。指導する川井敦教諭(三六)は「高校生らしさが凝縮されている」と語った。

「制服をケーキで表現していた」と語った。当初はババロアに牛乳を加えていたが、西山さんが「女性の健康を考えて豆乳にしたい」とアドバイス。企画書を基にシャルドンが試作品を作った。校内のプレゼンテーションと試食会を経て、学校の代表として商品化が決定。十一月七日(江南市古知野町朝日)と

コンセプト		古知野高校の制服をイメージ
商品名	「制服」	
食材	ショートブレッドのムースを作れる キャラメルのムースを作れる バニラのムースを作れる 苺のムースを作れる	キャラメルのムースの上に苺のムースを乗せる キャラメルのムースの上にバニラのムースを乗せる キャラメルのムースの上に苺のムースを乗せる
イメージ図		
●「制服」		●「制服」

3月(2月2日) 3月(3月17日) 第二回(3月18日)